



1937 年型アルヴィス 4.3 リッター・ ヴァンデン・プラス・ツアラー

1936 年に初めて投入されたアルヴィス 4.3 リッターは、自動車専門誌がこぞって称賛しました。ヴァンデン・プラス・ツアラーのバージョンは 1937 年に投入され、魅力的な車体と圧倒的な性能は、真の意味で、その時代の「スーパーカー」と呼ぶのにふさわしいものでした。

加速と最高速度の両方でライバルのラゴнда V12 とベントレー 4.25 リッターを上回っていたこのモデルには、自動車雑誌より熱狂的なレビューが寄せられました。

The Motor 誌は以下のように書いています。「全体的な外見から、本当のサラブレッドであることがわかる。このクルマは、まさに注目に値する性能を発揮することができるが、その性能がどのように発揮されるのかを知れば、アルヴィスがまた好きになる」

同様に、The AutoCar 誌は次のようにコメントしています。「世の中には、自動車、よい自動車およびスーパーな自動車がある。アルヴィスは、まちがいなく最後のカテゴリーに当てはまる」

仕 様

エンジン：	直列 6 気筒
排気量：	4,387 cc
ボアストローク比：	92/110mm
キャブレター：	SU トリプルキャブ
トランスミッション：	4 速オール・シンクロメッシュ (最終減速比 3.8:1)
最高出力：	137bhp/3,600rpm
時速 50 マイル到達時間：	7.6 秒
0-400m 加速：	18.2 秒
最高速度：	時速 103.75 マイル (約 166 キロ)